

学校教育目標：夢をもち 仲間とともに 学びを深める子供の育成



じゅんゆうっ子

～夫子循循然善誘人～

学校便り 16号

令和6年1月24日

児童数308名

文責 井原 竹始

大谷翔平選手からグローブが届きました

1月16日（火）に、循誘小学校にも大谷翔平選手が寄贈したグローブが届きました。

私が朝、校門に立っていると、「大谷選手のグローブはまだ届いていないですか」と何人もの子供が尋ねてきていたので、子供たちも本当に楽しみにしていたようです。実は、子供たちだけでなく、職員もとても楽しみにしていました。

グローブと一緒に、子供たちへ向けたメッセージが添えられていました。メッセージには次のように書かれていました。



この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介しますためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでください。野球しようぜ。

1月16日の給食時間に、放送で大谷選手寄贈のグローブが届いたこと、そして、大谷選手からのメッセージを子供たちに伝えました。そして1月17日、18日の2日間は、校長室前に展示をしました。子供たちからは、「おー、すごい。かっこいい」「早く使いたい」等の声が聞かれました。現在6年生から順に各学級に回しているところです。学級で工夫しながら、全員がさわって、使ってほしいと思っています。全ての学級に回り終わった後は、全校への貸し出しを始めます。

大谷翔平選手からのグローブ寄贈に伴い、こども応援し隊（上場商工会青年部）より、野球ボールもいただきました。野球に興味をもつ子供が増えるかもしれません。

5年生委員会活動スタート

1月から、5年生の委員会活動がスタートしました。学校生活をより良くするために、これまで6年生が行ってきた活動を引継ぎ、頑張っています。学校のリーダーとしての自覚も日に日に高まっているのが感じられます。1月22日（月）の委員会引継ぎ式でも、力強く、これから頑張っていくことを述べる事ができていました。5年生の活躍が楽しみです。

今年度最後のクラブ活動



1月15日（月）に、今年度最後のクラブ活動がありました。クラブ活動は、4～6年生が興味をもった活動を選び、異学年の交流ができます。学級や学年の枠を超えて、共通の興味・関心を目指すための内容や方法などについて話し合いながら、協力して楽しく活動することができていました。国語や算数などの教科の学習では得ることができない活動ができていたと思います。日本文化、循誘太鼓、物づくりクラブでは、地域の方に講師をお願いしており、地域の方との交流もできています。講師の皆様には感謝、感謝です。

この日、3年生のクラブ活動見学もありました。4年生になって入りたいクラブを選ぶための見学です。3年生は、興味深々で、真剣に見ていました。次の日、「校長先生、物づくりクラブに入りたいです。絶対物づくりクラブに入れるようにしてください」と言ってくる子もいました。子供たちにとって、クラブ活動は魅力的のようです。

給食ありがとう集会

1月18日（木）に、給食ありがとう集会が行われました。給食委員会の子供たちが、給食に関するクイズを出し、全校で給食についての理解を深めました。

日々、おいしい給食を作ってくださっている給食室の先生方に各クラスから感謝の手紙も渡すことができました。

「残食0」を目指さして頑張っていますが、まだ今年度残食0の日は、1日也没有ありません。（昨年度は1日だったかな）給食室の先生方が、安全でおいしい給食を一生懸命に作ってくださっていることをあらためて知ることができたので、これからも「残食0」を目指し、おいしく給食をいただきたいと思います。

